**新会員入会式の手引き**

新会員の入会式は、入会する会員とっては今後長年にわたるロータリーとの関係と未来が始まる最初の記念すべき式典です。クラブにとっても、新会員をクラブに迎え入れるための大切な式典です。このような重要な行事です、慎重に検討し、厳粛に行うようにしてください。

**入会式の順序の例**

入会式を簡単に済ませているクラブが多いと感じます。入会式は慎重に準備し、厳粛に挙行しましょう。次に一例をあげます。

1. 入会式の開会　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　幹　事
2. 新会員の紹介　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　紹介者
3. 会長歓迎の挨拶　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　会　長

―― ロータリー徽章ピンの贈呈

1. 記念品の贈呈　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　会　長

「クラブバナー」の贈呈

「ロータリーの目的の額」の贈呈

　「四つのテストの額」の贈呈

　５. 所属委員会の発表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　幹　事

1. 新会員挨拶　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　新会員
2. クラブに溶け込めるよう援助する会員の指名　・・・・・・・・・・　幹　事
3. 入会式閉会　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　幹　事

　次ページ以下に、会長が入会式で話す「会長歓迎の挨拶の例」、「クラブバナー贈呈の挨拶の例」、「ロータリーの目的の額贈呈の挨拶の例」、「四つのテストの額贈呈の挨拶の例」を記載します。少し長い文章ですから、これを参考にして入会式の時間配分を考え、アレンジして使用してください。

　このようなことは話す必要はないと思われるかも知れませんが、新会員にとっては記念すべき入会式での会長からの話しは思い出に残るものです。他の会員にも聞いて貰うことによって、ロータリーについての認識を新たにして貰う狙いもあります。

　私がクラブ会長の当時の入会式では、会長歓迎の挨拶を印字して朗読し、入会者に手渡しました。

　なお、クラブバナーを贈呈しているクラブは少ないようですが、折角作成したバナーですから、入会記念に贈呈した方が良いと思います。

－ １ －

**会長歓迎の挨拶の例**（このまま全部を読み上げると大変時間がかかります。必要な部分をピックアップしてお使いください。）

　　本日当クラブに入会される　　　　　さん、前にお出でください。

　　　　　　　さん、あなたは、当クラブ会員の　　　　　さんから紹介され、一定の手続きが済んで、当クラブの正会員として選ばれ、本日当クラブに入会されます。誠におめでとうございます。

　　あなたは、ロータリーの基本原則、会員としての責務と義務について説明を受けられ、当クラブに入会される意思があることを表明されました。ロータリアンとなるには、事業や職業生活において、親善と奉仕の原則の実践に努められんとする意思が必要条件となります。

　　当クラブの会員は、あなたがこられの原則を既に実践しておられると信じています。会員としてあなたを選んだことは、当クラブがあなたを親睦の輪に迎え入れたということだけでなく、ロータリーの理念を共に実現して行く仲間として受け入れたことを意味します。あなたは、これからロータリアンとして地域の皆さんに知られ、あなたの行動がロータリーに対する世間の評価に影響することになります。

　ロータリーの会員であるということは、名誉であり特権でもありますが、どのような特権にもそれに値する義務が伴います。例会に定期的に出席することは、会員の特別義務の一つです。これは親睦を深めて行くための基本的な手段であるだけでなく、自らの職業を代表する一つの方法でもあります。

　　クラブおよび社会奉仕活動に参加することが全会員に求められます。クラブの各委員会は、奉仕の機会を提供しています。

　　最後に、私たちの親睦の理想についてお話しします。与えるものが多ければ、報いも多いものです。あなたが親睦から恩恵を受けると同時に、私たちのクラブへの原動力となってくださることを祈っています。

　会員の皆さん、ご起立ください。

　　　　　　　　　　ロータリークラブの会員として　　　　　さんをここに喜んで迎え入れたいと思います。また、世界的な組織を象徴する徽章ピンを付けさせて頂きます。このピンを、誇りを持って常に着用して頂けることを願っています。

　ロータリアンの皆さん、ロータリアン　　　　　さんを、盛大な拍手をもって暖かくお迎えください。

　　　　　　さんのロータリーでの経験が楽しく有意義なものとなるよう、皆さんにもご協力頂ける事を頂きまして、歓迎の挨拶とします。

　　　　　　さん、ご入会おめでとうございました。

**あなたが、素晴らしいロータリアンになりますよう、会員一同期待しています。**

－ ２ －

**クラブバナー贈呈の挨拶の例**

　本日入会された　　　　　さんに、本クラブのバナーを贈呈します。バナーの由来は、次の通りです。

（木更津東ロータリークラブの場合）

　1968年６月26日創立時、木更津市東部地区は、将来に備え、発展途上でした。

当地は、日本武尊 (ﾔﾏﾄﾀｹﾙﾉﾐｺﾄ) 東征のおり、相模の国 (ｻｶﾞﾐﾉｸﾆ) より、上総の国に上陸された土地であり弟橘姫(ｵﾄﾀﾁﾊﾞﾅﾋﾒ) の話も残っており､金鈴塚古墳など､歴史上大変古い土地です。

バナー中央の赤い炎は、東より昇る日輪、又近くにある ｢新日鐡住金の溶鉱炉の炎｣ のイメージです。その中に日本武尊の ｢兜｣ を、そして炎の左下には、弟橘姫の袖が流れついた ｢袖しが浦」の波をそれぞれ図案化し、歴史の古さと現代の発展を表したものです。

　入会の記念として、事業所に掲示する等、大切にお使いください。

**ロータリーの目的の額の授与の挨拶の例**

　クラブ定款第４条にありますが、私たちロータリアンが目的とする文章です。この文章を良くお読み頂いて、この目的の実践をしてください。

「ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。」の部分がロータリーの目的です。

次いで「具体的には、次の各項を奨励することにある：」として第１項から第４項が示されています。これらの部分は目的達成のための具体的なことを表しています。以前は四大奉仕部門を規定しているとされていたこともありましたが、あくまでも目的達成のための具体例であり、この四つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならないものとされています。

(時間的に許せば、ロータリーの目的の全文を朗読して授与してください。)

ＴＥＰ

　この四つのテストは、事業と専門職における倫理について述べた声明です。元ＲＩ会長のハーバード・ティラーにより創作され、ＲＩに版権が授与されたものです。

　私生活ならびに職業人としての生活の模範的指針になるものです。ロータリーの基本理念の一つとなっていますが、これにロータリークラブの注意を喚起すべきであるという取扱いです。

(これも時間的に許せば、朗読して授与してください。)

－ ３ －